

二浦圭二 みづらぎ 國文學者。明治十八年十月二日兵庫縣水上郡春日部  
村生れ（二八五一）。號孤山。高等小學校卒業後獨學にて教員免許取得。  
弘前高等學校教授。

著書に、『口語の手紙』（大正九年十一月十日大阪・長谷川書店）、『時  
勢と修養』（大正十年六月十日大阪・岡田文祥堂）、『俳句の作り方  
と其の味心方』（大正十年十月十五日、復刊『二浦孤山名』十一年四  
月十五日大阪・岡田文祥堂）、『日本文學辭典』（昭和二年二月十五  
日文教書院・大阪賢文館）、『奥の細道新釋』（昭和十一年十月二十  
日有精堂出版部）、『國體の本義十講』（昭和十四年二月八日二友  
社）等。

